

「高付加価値インバウンド対応力向上事業」に係る

公募型プロポーザルにおける質問に対する回答

No.	質問内容	回 答
—	本事業における業務委託仕様書中 【5. 事業内容に関する質問】	
1	(1)基礎研修、(2)実地研修およびリーダー育成の想定参加者数、開催時間は受託者から提案するという認識で間違いないでしょうか？	お見込みのとおりです。 なお、(1)基礎研修は、那須及び周辺地域エリア（コアゾーンおよび将来的な拡大検討エリアも含めた 8 市町村）内のインバウンド対応意向のある事業者を対象としますので、ある程度の規模を想定していただき、(2)実地研修はモデルツアー等対応事業者を対象としますので、6～10 事業者程度を想定してください。
2	(1)基礎研修、(2)実地研修およびリーダー育成の開催時期において、希望する時期・避けるべき時期があれば教えてください。	(1)、(2)の開催時期について、那須エリアの繁忙期は、夏休み（7 月中旬～8 月、特にお盆）、紅葉シーズン（9 月下旬～10 月中旬）となりますので、ある程度考慮いただければと思います。なお、10 月頃にモデルツアー等を実施予定となりますので、実地研修に活かすると良いと考えています。また、土日祝日を避け、平日の開催をお願いします。
3	対象者への募集案内は、受託事業者から発出するという認識で宜しいでしょうか？	受託事業者で募集用チラシ等を作成いただき、当協会を対象者へ発出いたします。なお、募集用チラシ作成の際、申込フォーム等を作成いただき、問い合わせ対応や参加者取りまとめをお願いします。
4	(2)実地研修として同行するモデルツアーや FAM ツアーについては、受託事業者がツアーを一から企画・提案する必要があるのでしょうか。それとも、すでに企画されている今後実施予定のツアーに参加・同行する形になるのでしょうか。	モデルツアー等は、同施策を受託した事業者および ური 部会が企画・実施します。対象事業者が決まりましたら、事業者の状況や意向に応じて、モデルツアー等に同行する、もしくは別途インバウンド対応の機会にチェック・フィードバックいただく想定です。
5	貴協会が考える「高付加価値インバウンド担当リーダー」が備えるべき具体的な資質や特徴についてお聞かせいただけますでしょうか。	インバウンドへの理解と一定のホスピタリティを有し、中堅以上のスタッフで自社スタッフへ指導・育成できる方を想定しております。
6	語学力に関する記載が見当たりませんが、本事業では、まず日本語でしっかりと学ぶことを前提としている、という理解でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。 まずは日本語でしっかり学び、多言語対応可能なスタッフ等の確保に努めていただき、当面は通訳等をはさんで対応いただく予定です。